

－ 目 次 －

はじめに

トピックス

徳島県警をアップデート	1
5年ぶりに総理大臣が来県	2
令和5年中の各警察署の行事紹介	3

第1 徳島県警察のしくみ

1 徳島県公安委員会	7
2 警察署協議会	7
3 徳島県警察の組織	7
4 徳島県警察の体制	8
5 警察音楽隊	9

第2 徳島県の治安情勢

1 刑法犯の認知・検挙状況	10
2 街頭犯罪・侵入犯罪の認知状況	11
3 重要犯罪の認知・検挙状況	12
4 交通事故の発生状況	13
5 110番通報の受理状況	14
6 警察安全相談の受理状況	15

第3 徳島県警察の治安対策

1 身近な犯罪の抑止

(1) 特殊詐欺被害状況	16
(2) 犯罪の起きにくい社会づくり	17
(3) 地域安全活動の推進	17
(4) 子供と女性を犯罪被害から守る対策の推進	18
(5) 少年非行防止対策の推進	18
(6) 福祉犯対策の推進	19
(7) 生活経済事犯対策の推進	19
(8) 風俗関係事犯の取締り	19

(9) 生活環境事犯への対応	20
(10) サイバーセキュリティ対策の推進	20
(11) 犯罪被害者等支援の充実	20
(12) 外国人対策の推進	22
2 重要犯罪等の徹底検挙	
(1) 初動捜査活動の強化	24
(2) 重要凶悪未検挙事件への捜査協力依頼	24
(3) 総合的な暴力団対策の推進	24
(4) 薬物対策の推進	25
(5) 銃器対策の推進	25
(6) 犯罪鑑識活動の徹底	26
嘱託警察犬の紹介	27
3 交通死亡事故の抑止	
(1) 交通安全意識の醸成	28
(2) きめ細やかな運転者施策による安全運転の確保	31
(3) 交通環境の整備	33
(4) 道路交通秩序の維持	34
4 大規模災害、テロ等への対処	
(1) 南海トラフ巨大地震等自然災害対策の推進	35
(2) テロ対策の推進	35
(3) 機動隊の活動	35
徳島県警察航空隊の紹介	36
5 組織基盤の強化	
(1) 若手警察職員の早期戦力化への取組	37
(2) 警察職員の採用	37
(3) 女性警察官の採用・登用の拡大	37
(4) 新任警察官の教育訓練	37

はじめに

令和5年中の徳島県の治安情勢は、刑法犯認知件数は4年ぶりに増加に転じ、DV・児童虐待事案等、女性や子どもが被害に遭う人身安全関連事案は依然として高い水準で推移し、特殊詐欺被害の件数は増加し、被害総額は過去10年間の最高額を上回りました。

交通情勢については、交通死亡事故発生件数が前年から増加し、交通事故発生件数及び負傷者数は19年ぶりに増加に転じ、依然として高齢者が当事者となる事故が多く発生するなど、厳しい情勢が続いています。さらには、南海トラフ巨大地震をはじめとする各種災害や要人警護への万全の備えといった多くの課題があるほか、サイバー空間では、インターネットバンキングの不正送金被害が過去最多となり、ランサムウェア被害が引き続き発生するなど、サイバー空間をめぐる脅威は極めて深刻な情勢が続いています。

こうした治安情勢の中で、県警察では本年の運営指針・重点を
指針 「安全安心を誇れる徳島県の実現
～県民を守る『力強い警察』の確立～

- 重点 1 身近な犯罪の抑止
2 重要犯罪等の徹底検挙
3 交通死亡事故の抑止
4 大規模災害、テロ等への対処
5 組織基盤の強化

と定めました。

これら指針及び重点を強力に推進し、県民の安全安心を守るために、県警一丸となって総合力を発揮した取組を行ってまいる所存です。

皆様には引き続き、警察活動に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月
徳島県警察本部長 松林 高樹